Creative Enzymes®

中温性細菌由来PPK2クラスIIIポリリン酸キナーゼ（33.4 kDa）

Cat. No. CEGZ-6414

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	分子量33.4 kDaの組換え中温性細菌由来クラスIII PPK2ポリリン酸キナーゼ。
用途	研究用途および中温条件下における、ポリリン酸□動型の in vitro NMP/NDP リン酸化ならびに ATP 再生用。
別名	PPK2クラスIII；ポリリン酸キナーゼ（ポリリン酸キナーゼ）；ATP：ポリリン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.4.1
***CAS*登□番号**	9026-44-2
分子量	33.4 kDa
特異性	PPK2クラスIII：ヌクレオシド一リン酸および二リン酸。5′-リン酸基が3基を超える過リン酸化が生じる可能性がある。
基質	AMP、ADP、その他のヌクレオシド一リン酸および二リン酸、ポリリン酸
反□	ADP＋（リン酸）n＝ATP＋（リン酸）n-1 AMP＋（リン酸）n＝ADP＋（リン酸）n-1
備考	ATP再生に適した中温性酵素。大腸菌（E. coli）で産生した組換えタンパク質をHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製。最適反□時間および酵素濃度は基質により□動する場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°Cにて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM AMP 6 mM ポリリン酸 酵素 0.04 g/L 37°C、2時間
使い方	研究用および体外（in vitro）使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20℃